

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	都市整備課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	4.子育て世代の定住促進
分野別方針	(3)住まいの確保・住環境の整備・誘導
実施計画事業	1)定住促進住宅支援事業(No.33)

	予算事業名
01	住宅リフォーム助成事業
02	地籍調査事業
03	
04	
05	

総合評価	A:実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B:実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C:実施計画事業を見直す必要がある D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明 住宅リフォーム助成事業は、利用者・事業者からも事業の要望が多いが、定住促進に伴うリフォーム助成については一般リフォームほど実績が上がっていない。他制度と重複する部分も多いため、制度を一本化する改善をし、スリム化する必要がある。 地籍調査事業は、本来であれば専任の部署が必要な事業であり、マンパワーの確保が課題である。	

方向性	
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善
<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	住宅リフォーム助成事業については一般リフォームと定住促進リフォームに分けられているが、当該事業以外に空き家関連事業において同種同等の事業がある。そのため、定住促進リフォームについては空き家関連事業に統合し、当事業については一般リフォームのみとすることで、利用者(町民・事業者)にとってわかりやすく、利用しやすい事業として推進していく。 地籍調査事業については、事業の質から多大なる労力と時間を要するが、可能な範囲で事業の推進を図っていく。

◎評価者[担当主管部長]	
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	住宅リフォーム補助金は平成23年度から時限で執行されたが、時代の潮流に乗り助成を延伸している。今後の利用実態に応じて助成の額や時限などについて検討の余地があると考え。 地籍調査は粛々と事業を推進していく。

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	都市整備課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(9) 公園・広場の充実と適切な管理運営
実施計画事業	1) 公園整備・管理事業 (No.44)

予算事業名	
01	公園等維持管理運営経費
02	公園等整備事業
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	安全かつ町民の憩いの場として、適切な公園施設の整備や維持管理に努めているが、公園を充実してほしいとの要望が多く、要望実現(充実)に必要な再配置を検討するため「二宮町公園統廃合に関する基本方針」を策定した。また、年々増加してく維持管理費の負担軽減として、公園愛護会等の地域ボランティアの推進や地区への管理譲渡も検討していく必要がある。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	公園施設の定期又は随時点検を実施し、利用者の安全確保を最優先に考える。また、町民の意見を取り入れながら「公園統廃合計画」を策定し、公園等の維持管理の負担軽減と充実を図る。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	既存公園の維持管理の負担軽減と充実を図るため、公園統廃合に関する基本方針ならびに今後、策定する公園統廃合計画に基づき、適正配置を踏まえた中で地域住民の意見を十分に聴きながら、地域に最も有効な利活用策について検討を進めていく。		

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	都市整備課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(10) 緑地の保全と緑化の促進
実施計画事業	1) 自然保護事業 (No.45)

予算事業名	
01	緑地等維持管理経費
02	
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	町から保存樹木の補助金、県から自然保護奨励金を交付し、緑地の保全に努めているが、緑地として管理している樹木が繁茂し、剪定箇所が増加していることから、維持管理箇所を計画的に行なう必要がある。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	緑地の保全及び維持管理のために、指定区域内の山林等の所有者に自然保護奨励金を交付し管理を行なって頂いているが、今後も保全のため奨励金の交付が必要である。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	市街地等に残る貴重な緑地を保全するとともに、自然保護を奨励し緑化を推進するうえで、事業継続は必要である。		

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	都市整備課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(10)緑地の保全と緑化の促進
実施計画事業	2)緑と花いっぱい推進事業(No.46)

	予算事業名
01	緑化推進事業
02	
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	花いっぱい運動は、植栽の維持管理をボランティア活動によって実施され、事業コストは軽減されているが、今後は花苗代もコスト縮減を図る必要がある。	

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	町内の公共施設及び花壇の箇所数の増加を目指した上で現状を維持し、町内の緑化に努める。また、種の配布を検討し、コスト縮減を図る。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	緑化推進事業については財政上、限界に近づいていることから、財源の確保を検討するとともに、町民が自発的に緑地を保全・創出するような方策の検討が必要である。		

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	都市整備課
基本構想	交通環境と防災対策の向上
重点の方針	1.「二宮の顔づくり」= 駅北口整備
分野別方針	(1) 中心市街地等の整備誘導
実施計画事業	1) 駅周辺整備計画事業(No.65)

予算事業名	
01	駅周辺整備計画事業
02	南北駅前広場及び南北公衆トイレ等維持管理事業
03	自転車等対策事業
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	駅周辺整備計画事業については、平成27年度にJRとの用地境界を確定させた。駅前広場の本格整備についてはJRとの用地交渉をはじめ、公共施設の再配置計画とも連携を図りながら実施する必要がある。なお、当面の間は予算措置的に、トイレや駅前広場の清掃または道路補修等の維持管理がメインとなる。

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 継続	<input type="checkbox"/>	② 一部改善	<input type="checkbox"/>	③ 事業見直し	<input type="checkbox"/>	④ 休止・廃止
意見等	駅周辺整備計画事業については、今後、本格整備に向けて平成27年にJRと締結した覚書の検証やそれに伴う用地買収の交渉等が主となるとともに、また、公共施設再配置計画との連携や駅前広場のみならずその周辺の道路環境等を考慮しながら進める。 なお、本格整備に向けた検討・交渉を進めつつ、現在の駅周辺で課題となっている交通混雑の解消に向けて交通誘導対策を図っていく。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 継続	<input type="checkbox"/>	② 一部改善	<input type="checkbox"/>	③ 事業見直し	<input type="checkbox"/>	④ 休止・廃止
意見等	駅周辺整備計画事業は、駅利用者の利便性の向上及び周辺交通の円滑化を図るため、本格整備に向けた検討・交渉を引き続き進めていく。						

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	都市整備課
基本構想	交通環境と防災対策の向上
重点的方針	2. コンパクトな町に相応しい「みんなの交通環境」整備
分野別方針	(2) 道路の整備と管理
実施計画事業	1) 道路整備・管理事業 (No.66)

予算事業名	
01	土木管理経費
02	道路新設改良事業
03	道路維持管理経費
04	狭あい道路等拡幅整備事業
05	河川維持管理経費

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	道路の維持管理及び新設改良についての住民要望は年々増加の一途をたどっており、適切な人材及び予算の確保により事業の効率化を図る必要がある。	

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	道水路は重要なインフラ設備のひとつであり、優先順位をつけて適切な維持管理及び改良に努めていく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	道路の整備と維持管理は、緊急性・必要性の高い路線から優先して補修等を推進していく。		

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	都市整備課
基本構想	交通環境と防災対策の向上
重点的方針	3.「安全・減災都市二宮」づくり
分野別方針	(5) 自助活動の推進
実施計画事業	1) 耐震相談・診断事業 (No.73)

	予算事業名
01	耐震診断等事業
02	
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	平成21年度に策定した二宮町耐震改修促進計画の目標年度が平成27年度となっており、現在、その改定に取り組んでいる。平成27年度までの耐震化率の目標を国や県と整合をとって90%にしたものの、現在の耐震化率は約73%と低水準となっているため、事業推進の実施方法等を今後改善していく必要がある。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	今後は、現在改定中の二宮町耐震改修促進計画に基づき事業推進していくことになるが、住民の防災に対する意識向上を目的に、耐震に係る啓発の方法や耐震相談会等の実施方法について検討し、より良い事業の推進を図る。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	町民の防災意識を高めながら、耐震改修相談会等の機会を通して補助制度の周知及び利用促進に努めていく。		

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	都市整備課
基本構想	戦略的行政運営
重点的方針	2. 総合計画に基づいた政策マネジメントの推進
分野別方針	(3) 適切な土地利用の推進
実施計画事業	1) 土地利用調整事業 (No.88)

	予算事業名
01	一般経費(都市マスタープラン等改訂事業)
02	開発等指導事業
03	都市計画審議会経費
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明 都市計画マスタープランについては平成27年9月に策定済で、今後は行政評価等と連携して、その進行管理に努める。 また、開発指導においては、開発指導要綱に基づき引き続き良好な居住環境等の整備に向けて指導を行っていく。	

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	開発指導においては、近年、開発指導要綱の対象とならない規模の開発行為が多々あり、その場合、要綱に位置付けのある「近隣住民への周知」がなく行為が進められることから、その対象行為等を見直し、なおかつ強制力をもたすために、開発指導要綱を廃止して開発に特化した条例を策定していくこととする。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	開発指導要綱における指導の強化を図るため、(仮称)二宮町の開発事業における手続及び基準等に関する条例の制定に向けて進めている。		